

施策評価シート

1 総合計画上の位置づけ

担当課： 商工課

施策名	20 商業
政策名	「まち」に活力を生む
施策がめざす将来の姿	・魅力ある商店が増え、賑わいやふれあいを創出する商業環境が整っています。

2 施策評価指標

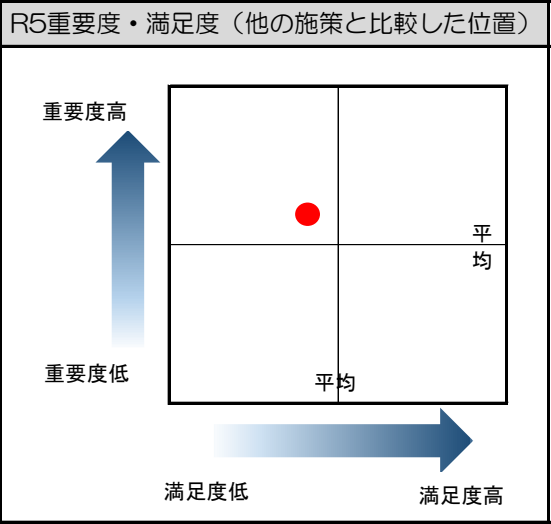
成果指標名	単位	後期当初値	令和9年度目標		
主な経済団体への登録者数	人	838	850		
	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	753				

3 施策の重要度と満足度（市民アンケート調査結果）

重要度／単位（％）
令和5年度
97.3

満足度（満足している市民の割合）／単位（％）		
令和4年度		令和5年度
87.0	➡	84.2

※増減（→）の基準は3ポイント以上とする



4 施策の課題と今後の方針

（施策評価指標等の分析のほか、今後重点化していく事務事業について、現状・課題・背景などを踏まえて記載。）

・事業承継支援事業の利用実績は今のところありませんが、後継者不足解消の取組は、比較的小規模な事業者が多い本市にとって最重要課題であると考えます。
・本市で創業する人は、セキビズや支援機関の取組により順調に推移しています。
・増加する空き家を有効活用するため、中心市街地活性化総合支援では、空き店舗のみならず空き家の活用を促す必要があります。
・消費生活相談事業では、巧妙化する手口に対応するため、有効的な啓発活動を促進する必要があります。

5 施策を構成する事務事業の今後の方向性

（右欄は、施策を構成する事務事業のうち、今後特に重点化するものに○、縮小するものに△、廃止するものに▲を付す。）

事務事業名①：商工業活動支援事業

R5決算額 （千円）	重点化(縮小)する細事業 （主なもの2事業まで）	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
56,739	創業支援事業	↗	↗	クラウドファンディングの支援方法を検討します。ビジネスプランコンテストでは、チャレンジショップでの実践的なサポートも行い、創業についての一貫したサポートを実施します。また、過疎地域のSS過疎対策計画に取り組みます。	○

事務事業名②：地域内消費喚起事業

R5決算額 （千円）	重点化(縮小)する細事業 （主なもの2事業まで）	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
625	せき商連ポイント連携事業	廃止	廃止	市が実施するせきpay事業にせき商連の会員が参画できるよう、啓発します。	

事務事業名③商店街活性化事業

R5決算額 (千円)	重点化(縮小)する細事業 (主なもの2事業まで)	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
10,406	中心市街地活性化総合 支援事業	↗	↗	空き店舗のみならず空き家も補助対象とし、また対象区域を 拡大するなど、利用しやすい制度設計を図ります。また、商店 街のにぎわい創出活動支援の拡充を図ります。	○

事務事業名④：消費生活保護事業

R5決算額 (千円)	重点化(縮小)する細事業 (主なもの2事業まで)	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
2,012	消費生活啓発事業	→	↗	消費生活トラブルは若年層と高齢者ではケースが大きく異なるため、その世代に応じた有効的な知識の普及と啓発方法を検 討・実施します。	